とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0810
施設名	中神保育園
施設所在地	東京都昭島市朝日町5-4-17
法人名	社会福祉法人多摩育児会中神保育園

1．活動のテーマ

＜テーマ＞

どんぐりを極めよう！

＜テーマの設定理由＞

9月26日に講師の伊藤氏と共に訪れた熊野神社で、「いっぱいどんぐり見つけたね！」と日常で会話をしている子どもの姿があった。「どんぐりの形が違うね」、「大きいどんぐりもあるんだね」と話をしていたので、再度講師に伊藤氏を迎え、どんぐりの種類についてお話を聞き、どんぐりで遊ぶ活動を行った。

2．活動スケジュール

・さくら保育室内で「どんぐりの種類」について、YouTube鑑賞
・映像で見たどんぐりに加え、伊藤氏に持参して頂いた様々な種類のどんぐりを観察
・どんぐりを使ってペイント、トラッカーなどで遊ぶ

3．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・伊藤静一氏に講師依頼
・「どんぐり」に関するYouTube準備（5分程度）
・スクリーン、プロジェクター、PC（動画観賞用）、ポスカ、テーブルクロス（制作用）
・さくら保育室にて動画観賞、うめ保育室にて「どんぐり遊び」

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

・動画鑑賞を行う。
・実際のどんぐりを見ながら名称を紹介して頂く。
・触れたり観察をする。
・ポスカを使ってどんぐりに絵を描く。
・絵を描いたどんぐりでどんぐり転がしをする。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

・「おなんじどんぐりじゃないんだね」と種類の違いに気付き話し合う姿が見られた。
・「大きいね」、「まんまるだ」、「こっちは長いね」など、どんぐりの違いに気付き、言葉にして表現する姿が見られた。
・「〇〇描いたんだ」、「見せて、見せて」など、お互いに小さなどんぐり、大きいどんぐりに描いた絵を見せ合っていた。
・言葉を出すことなく、何度も何度も繰り返しどんぐりを転がす姿が見られた。1つだけ転がす時、3-5個一度に転がす時など、繰り返しの中で変えたり、工夫したりしていた。

５．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

9月26日の活動同様、普段園内では見ることの少ないどんぐりではあるが、散歩に出かけた際、ご家庭で遊びに出掛けた際など、日常的に見るどんぐりの種類を紹介して頂いた事で、「大きいどんぐりだね」、「マテバシイっていうんだ」など、名前を覚えたり、大きさの違いに触れることでさらに興味が深まった。活動を終えた後も、どんぐりを見つけると「これは何のどんぐりかな？」と図鑑を開いたり、「これ知ってるよ」など会話が広がったので、今後も保育者自身が自然に興味を示し、園内外で自然物に触れる機会を増やしていきたい。